

連携機関からのお知らせです

10x Genomics社

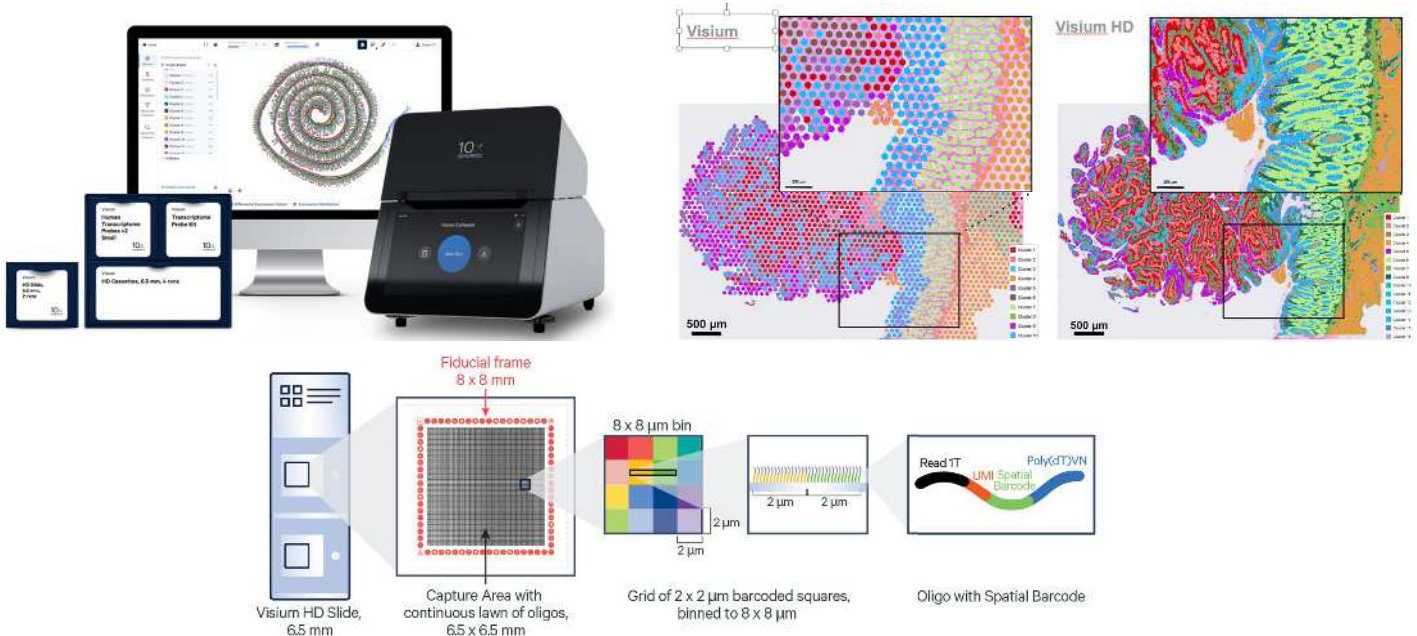
MC0027 空間的遺伝子発現解析機器 Visium CytAssist

開催日時 2024年12月23日（月）18:00～19:00

開催形式 ハイブリッド：Webセミナー（Zoom）

オンサイト会場 信濃町キャンパス 総合医科学研究棟 4階会議室

演者：松山 春代（Senior Field Application Support：10x Genomics社）



下記のURLもしくは右記QRコードから申し込みフォームにアクセスしてください。

<https://qr.paps.jp/vJcdw>

申し込み締切 12月23日（月）12:00

フォームで申し込みの方にセミナーIDをお知らせします。電話での受け付けはしていません。
協力企業からの連絡のみを希望される場合もフォームからご連絡ください。記入内容は協力企業と情報共有させていただきます。



Visium CytAssistは組織学とゲノミクスの橋渡をする機器です。

VisiumおよびVisium HD(高解像度)を用いることにより位置情報を持った遺伝子発現解析(空間的遺伝子発現解析)が可能です。空間的遺伝子発現解析は、形態学的特徴を考慮に入れた遺伝子発現の評価ができるため、生物学や疾患のメカニズム解明や創薬研究など、幅広い分野での研究に貢献します。Visiumでの解析は、ヒト及びマウスの凍結組織またはFFPE組織切片をサンプルとして、標準的な形態学的解析（ヘマトキシリン・エオシン（HE）染色や免疫蛍光（IF）染色）の画像を取得し、その上に発現している遺伝子を表示することができます。今回導入したVisium CytAssistは標準スライドから位置情報オリゴのついたVisiumスライドへプローブの転写するため用いられます。

本セミナーでは、Visium CytAssistの概要、サンプルの準備および、可視化ツールを用いてどのようなデータが得られるかをご紹介します。

問い合わせ先

メーカー：10x Genomics：Sales Executive 川島 佑介
(yusuke.kawashima@10xgenomics.com)

学内：共同利用研究室中央機器管理部門 藤原
chuokiki-office-group@keio.jp
<https://sites.google.com/keio.jp/corr-cf/home>

有志の大学共同利用施設がゆるやかに連携して活動しています。学部・大学・機関の壁を越えてふるってご参加ください。